

(3) 「中領域」別に見た通過率と全国比

| 大領域       | 中領域                  | 本県通過率        | 全国比        |          |
|-----------|----------------------|--------------|------------|----------|
|           |                      |              | 平成7年度全国比   | 平成9年度全国比 |
| 1<br>聞くこと | 1-1 語句や文の内容を聞き取ること   | 60.1<br>59.1 | 98<br>97   |          |
|           | 1-2 文章の内容を聞き取ること     | 68.8<br>70.1 | 100<br>102 |          |
| 2<br>話すこと | 2-3 聞き取って適切に应答すること   | 39.0<br>38.3 | 87<br>86   |          |
|           | 2-4 正しい強勢で应答すること     | 49.9<br>49.8 | 90<br>89   |          |
|           | 2-5 正しいアクセントで話すこと    | 67.7<br>66.8 | 94<br>93   |          |
|           | 2-6 伝えたいことを正しく話すこと   | 71.2<br>71.4 | 100<br>101 |          |
| 3<br>読むこと | 3-7 語句や文の内容を考えて読むこと  | 61.0<br>59.9 | 95<br>94   |          |
|           | 3-8 長文の内容を考えて読むこと    | 48.3<br>48.8 | 94<br>95   |          |
|           | 3-9 正しい区切りで読むこと      | 65.8<br>66.8 | 95<br>97   |          |
| 4<br>書くこと | 4-10 基本的な語を正しく書くこと   | 77.8<br>76.8 | 97<br>95   |          |
|           | 4-11 適切な語や語句を使って書くこと | 52.6<br>54.6 | 93<br>96   |          |
|           | 4-12 語順を考えて適切な文を書くこと | 34.2<br>38.8 | 82<br>93   |          |

① 今回の調査では、「1-2 文章の内容を聞き取ること」、「2-6 伝えたいことを正しく話すこと」の2つの中領域が全国平均を上回っている。しかし、「2-3 聞き取って適切に应答すること」、「2-4 正しい強勢で应答すること」は、全国比90未満である。

② 前回と比べると、12の中領域中、大部分の中領域の到達状況には大きな変化が見られない。しかし、「4-12 語順を考えて適切な文を書くこと」は、全国比が11ポイント上昇している。

(4) 授業改善に向けて

今回の調査において、「話すこと」の力の育成が

必要であることが明らかになった。指導に当たっては、「音声から文字へ」の順序を基本にして、コミュニケーションが必要とされる言語活動をさせ、その中で、生徒が英語を「学びながら使い」、「使いながら覚える」ような工夫をしたい。特に、「話すこと」の指導においては、「聞くこと」と関連させた指導を工夫し、指導をより総合的なものにした。さらに、3年間を見通して、どの学年でどのレベルまで達成させるのかを明確にし、段階を追って指導できるような対応が望まれる。

そこで、ここでは「話すこと」の大領域から、全国比が低い小問を例にとり、考察し、その領域に関する指導の要点について述べる。